

令和3年度 岩国短期大学教学マネジメントに関するアンケート調査集計

令和3年度 岩国短期大学教学マネジメントに関するアンケート調査結果																			
1 調査対象 岩国市役所																			
2 回答者数 11名(A1～A11)																			
3 回答一覧																			
回答者番号	性別	年齢	【設問1】3つのポリシーの内容は適切か			【設問2】情報公開のあり方について					【設問3】卒業生への期待や課題		【設問4】岩国短期大学が取り組むべきこと		【設問5】岩国短期大学との連携・協働	【設問6】その他岩国短期大学に対する意見			
			ディプロマポリシー	カリキュラム	アドミッション	ホームページ		ケーブルテレビによる広告を見る頻度	学校案内・学生募集要項・チラシなど	広報誌「愛宕山」を見たことは	効果的な広報手段についての意見	学生の地域貢献への期待	地元就職への期待度	地域発展のために必要な人材分野	取組べき項目と具体的内容	地域貢献できる高等教育機関になるための改善策	連携・協働によって事業効果を高める内容	自由意見	
						閲覧の頻度	取組の分かりやすさ												
A-1	男	50歳代	適切 保育者としての教育だけでなく、積極的な地域貢献を促す引き出しの多い人材の育成に期待しています。	適切 適切な人間関係が原因で早期離職するケースが多いと聞きます。表現力やコミュニケーション力養成の中で人間関係の構築も十分時間をかけて行っていただければと思います。離職が原因で保育まで譲りになるケースもあり折角の人材がもったいないと思います。	適切 適切に基本的な生活習慣が身につくように人材は社会に適応する上で大切だと思います。	たまに見る	たいへん分かりやすい	あまり見ない	たまに見る	ほとんど見ない	ほとんど見ない	SNSの他に、お金をかけないためにも広報が来てくれるような取り組みも考えてみてはどうでしょうか。定期的な街頭清掃、大学での子ども食堂・・・	子どもの居場所づくりへの参画、文化芸術、国際交流、スポーツ活動への参加、地元への就職	とても期待している	商業 福祉・介護 観光	〇公開講座の充実 リモートの取り組み方、コロナから身を守る方法、救急法など時代に即した講座は興味があります。 〇学生ボランティアの実践 ボランティアの需要は多くあると思うので、募集方法や、もっと簡単に出来る仕組みが作れば、多様な依頼が望め、学生の皆さんも興味を持つのではないのでしょうか。 〇施設の開放 図書館は各地方でも一般に開放している様です。保育士を目指す子供や保護者向けに開放する事によりPRにもなるのではないのでしょうか。 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 ボランティアの積極的な参加を核として各事業に参加いただきたい。また、ボランティアでなくても市内の行事に参加したり見た事を発信するだけでも有難いです。	四年制大学化する学部・学科を増やす	文化芸術に関する活動をもっと市民に公開していただけたらと思います。若い人の感性は市内の文化芸術団体にすくなく刺激を与えるものと思っております。発表の場としては、市美術展覧会や錦帯橋芸術祭、岩国市文化団体への加入により市民文化祭へも参加可能です。	
A-2	男	40歳代	適切	適切	適切	たまに見る	たいへん分かりやすい	あまり見ない	ほとんど見ない	ほとんど見ない			祭りなどに学生が多く参加されていると思いますが、地域行事への参加が、地域の活性化へもつながると思います。岩国も広域なので、特に過疎化が進んでいる地域へのボランティア等若者の力が喜ばれるのではないかと思います。	とても期待している	経営 観光 地域振興を担う人材 農業、漁業の後継者	〇公開講座の充実 専門性を生かした公開講座の充実 〇学生ボランティアの実践 専門性を生かしたボランティア活動や過疎化が進む地域でのボランティア活動 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 地域行事への参加・手伝い	四年制大学化する学部・学科を増やす	中学校のキャリア教育の一環として、学生に自分の夢や大学で具体的にどんなことを学んでいるかなど話っていたこと。	
A-3	女	60歳代	よくわからない	よくわからない	よくわからない	あまり見ない	まあまあ	たまに見る	たまに見る	たまに見る				少し期待	福祉・介護	〇公開講座の充実	他の大学(高等教育機関)との連携		
A-4	女	50歳代	よくわからない	よくわからない	まあまあ適切	たまに見る	まあまあ分かりやすい	全く見ない	全く見ない	全く見ない	有料にはなりますが、オープンキャンパスやオープンカレッジなどを「広報いわくに」の有料広告欄に掲載してはどうでしょうか。	短大が所属する自治会程度で構わないので、若い方が必要な清掃活動に参加する。	とても期待	福祉・介護 情報 医療・看護 教育	〇公開講座の充実 土、日曜日など参加しやすい時間に公開講座を開催する。 〇学生ボランティアの実践 公民館などが行う乳幼児学級への学生の派遣。 〇その他 保育士の復職を目指す人への学習支援。 米国人が多い市であるため、学生の英語教育の充実。	他の大学(高等教育機関)との連携	今年度後半の公開講座が定員に達せず中止となったこと、たいへん残念に思っております。そこで一つ提案させていただきます。パソコン講座の企画を継続しておられますが、現在、市が行っている「市民講座イカルス」において高齢者からのスマホ講座開催の希望が多い状態が続いております。パソコン講座ご担当の先生にスマホやタブレットのご指導が可能ならば、3回程度の少人数の講座を複数回開催してみたらどうでしょうか。また、高齢者の方を一人の講師で指導されると全員に目が届かず受講者の満足度が下がりますので、補助にスマホの使用にたけた学生をつけマンツーマン指導に近い状態で行うと効果が上がると思っています。		
A-5	男	30歳代	まあまあ適切	まあまあ適切	まあまあ適切	あまり見ない	まあまあ分かりやすい	あまり見ない	たまに見る	たまに見る	若い世代に向けたSNSでの情報発信	地元での就業 地域行事への積極的な参加	とても期待している	福祉・介護 医療・看護 語学	〇その他 語学力の向上	学部、学科を増やす	学生による市の魅力PRなどの情報発信		
A-6	男	50歳代	適切	適切	適切	たまに見る	まあまあ分かりやすい	たまに見る	たまに見る	たまに見る				とても期待している	情報 医療・看護	〇社会人の受け入れ 〇学生ボランティアの実践	四年制大学化		
A-7	男	50歳代	適切	適切	適切	たまに見る	たいへん分かりやすい	あまり見ない	ほとんど見ない	ほとんど見ない				とても期待している	福祉・介護 教育	〇学生ボランティアの実践 災害ボランティアの協力 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 岩国祭や観光イベントへのブースの出店、創作発表 〇地域連携のさらなる推進 地域住民と協力した避難訓練等の防災活動、中学校、高等学校の文化祭等におけるコラボ企画	他の大学(高等教育機関)との連携 その他 岩国基地内の学生との異文化交流 広島県内の大学との合同授業(オンライン)	市の各種計画への参画(パブリックコメント等) 岩国市の魅力発信(プロモーション動画の作成等)	
A-8	男	50歳代	適切	適切	適切	たまに見る	まあまあ分かりやすい	あまり見ない	ほとんど見ない	ほとんど見ない	HP、SNS等のさらなる充実	岩国市内に居住し、市内就職先に勤務する。(卒業生) 地域のボランティアに積極的に参加する。(学生)	とても期待している	商業 福祉・介護 医療・看護	〇学生ボランティアの実践 地域の清掃活動 交通安全啓発指導 〇地域連携のさらなる推進 イベントへの積極的な参加	学部・学科を増やす	学生、卒業生の生の声を集計し(アンケートなど)、市に届けることで、若い方の意見を市政に反映させる。	今後ともよろしくお願いたします。	
A-9	男	50歳代	適切	適切	適切	あまり見ない	たいへん分かりやすい	あまり見ない	ほとんど見ない	ほとんど見ない	広報いわくにに掲載したらどうか	ボランティア活動(清掃作業など)、地域活動への参加	とても期待している	経営 商業 福祉・介護 医療・看護 観光	〇公開講座の充実 地域住民が参加しやすい講座の開催 〇学生ボランティアの実践 地域活動への協力 〇地域連携のさらなる推進 地域活動団体との連携	その他 学校のことを地域にもっとしてもらえることが必要ではないか。	協働推進事業への協力をいただいている。地域住民や地域活動団体と連携し、様々な活動に参加していただきたい。		
A-10	男	50歳代	まあまあ適切	まあまあ適切	まあまあ適切	あまり見ない	ややわかりにくい	全く見ない	ほとんど見ない	ほとんど見ない				少し期待している	情報 AI分野		わからない		
A-11	男	40歳代	適切	適切	適切	あまり見ない	たいへん分かりやすい	たまに見る	ほとんど見ない	ほとんど見ない		岩国市のこと(観光、教育、地域の課題など)に関心をもっていただき何かの形で(体験、交流、学習など)関わっていただき、情報発信やアイデアの提案、ボランティア活動など若い力をいかしていただければと思います。	とても期待している	福祉・介護 観光	〇岩国市の発展・地域活性化への協力 柔軟な発想と行動力で、観光に関する情報発信やアイデアの提案など	学部、学科を増やす	本市の観光資源を知って頂き魅力を高めるためのアイデアの提案をしていただくこと		

令和3年度 岩国短期大学教学マネジメントに関するアンケート調査集計

令和3年度 岩国短期大学教学マネジメントに関するアンケート調査結果														ボランティアの積極的な参加を核として各事業に参加いただきたい。また、ボランティアでなくても市内の行事に参加したり見た事を発信するだけでも									
1 調査対象 岩国商工会議所会員																							
2 回答者数 6名 (B1~B6)																							
3 回答一覧																							
回答者番号	性別	年齢	【設問1】3つのポリシーの内容は適切か			【設問2】情報公開のあり方について				【設問3】卒業生への期待や課題		【設問4】岩国短期大学が取り組むべきこと		【設問5】岩国短期大学との連携・協働		【設問6】その他岩国短期大学に対する意見							
			ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー	アドミッションポリシー	ホームページ		ケーブルテレビによる広告を見る頻度	学校案内・学生募集要項・チラシなど	広報誌「愛宕山」を見たことは	効果的な広報手段についての意見	学生の地域貢献への期待	地元就職への期待度	地域発展のために必要な人材分野	取り組むべき項目と具体的内容	地域貢献できる高等教育機関になるための改善策	連携・協働によって事業効果を高める内容	自由意見					
			閲覧の頻度	取組の分かりやすさ																			
B-1	男	40歳代	適切	適切	適切	あまり見ない	まあまあ分かりやすい	あまり見ない	たまに見る	ほとんど見ない	SNSの活用(定期的な発信)	地域団体との積極的な交流(イベント事業への参加)	とても期待	経営 商業 工業 福祉・介護 医療・看護 教育 語学 観光	○公開講座の充実 保護者(PTA等)が体験できる講座 ○社会人の受け入れ ○施設の開放 国家資格等の試験会場 ○岩国市の発展・地域活性化への協力 ○地域連携のさらなる推進 他団体のイベント等への積極的参加	他の大学(高等教育機関)との連携	錦帯橋教室(in Iwatan)の開催 子供向けイベント(VEGスポーツカップ)への参加						
B-2	女	70歳代	適切	適切	適切	あまり見ない		たまに見る	たまに見る	たまに見る	広報誌「愛宕山」の活用(例)市報、回覧板(自治会)、高校生への配布など	地元就職	とても期待	商業 福祉・介護 情報 医療・看護 教育	○公開講座の充実 パソコン教室(オンライン講座) ○社会人の受け入れ ○社会人学生募集の強化 ○学生ボランティアの実践 親子フェスタの継続(子供たちが楽しみにして毎回参加しています。) ○岩国市の発展・地域活性化への協力 地元就職 ○地域連携のさらなる推進 清流祭はコロナ禍ですが、終息後、地域の方々に呼びかけ、岩短をPRする為にも沢山の案考方法を考える。	四年制大学化する 他の大学(高等教育機関)との連携		岩国市には、岩国短大とYMCAの二校しか大学がありません。学生が沢山いる街は、活気があり、経済も発展します。短大→四年制に、より専門の資格が取得出来れば、レベルアップになり、学生も(少子化ではありませんが、)増加するのでは？					
B-3	男	40歳代	適切	適切	適切	あまり見ない	まあまあ分かりやすい	たまに見る	たまに見る	ほとんど見ない	小学生、中学生へのアピール	地元での生活。岩国に住みやすいと思ってもらえる。	とても期待 少子化が進んでいる現在では、地元への就職がどのうなのですか？	商業 医療・看護 観光	○岩国市の発展・地域活性化への協力 ○地域連携のさらなる推進	他の大学(高等教育機関)との連携							
B-4	男	40歳代	適切	適切	適切	あまり見ない	まあまあ分かりやすい	全く見ない	全く見ない	全く見ない	ボランティア活動に参加してPRする	地元愛を高める為に、地域における祭りや文化スポーツの振興	とても期待	商業 医療・看護 観光 スポーツ	○学生ボランティアの実践 地域の清掃や行事に参加	四年制大学化する	定期的に話し合いの場があれば、さらに事業効果をたかめることができる。						
B-5	女	40歳代	適切	適切	適切	あまり見ない	たいへん分かりやすい	よく見る	ほとんど見ない	たまに見る		地元で就職していたいて、地元の子供たちに岩国の良さを伝えていただきたい。	とても期待	福祉・介護 医療・看護 観光	○学生ボランティアの実践 ○岩国市の発展・地域活性化への協力 ○地域連携のさらなる推進	四年制大学化する	市内の子供たちに、岩国って楽しい魅力的だ!!と自然におもってもらえる事業。子供体験型						
B-6	男	60歳代	適切	適切	適切	たまに見る	たいへん分かりやすい	たまに見る	たまに見る	よく見る	メディアを通じての広報(定例記者会見等)	ボランティア活動を地域参加型と呼びかける。	とても期待	情報 語学	○その他 発信力の強化	学部、学科を増やす 他の大学(高等教育機関)との連携	学生が組織する会(サークル等)との交流	期待しています。					